

信州大学大学院総合工学系研究科
Interdisciplinary Graduate School of Science and Technology, Shinshu University

博士課程
Doctoral Program

学生（一般選抜）募集要項
Student Application Guidelines (General Selection)

社会人特別選抜学生募集要項
Working Student Application Guidelines (Special Selection)

(平成29年10月入学)
【第2回選抜】
(October Admissions /2017) 【Second Application Period】



目 次

| | |
|-------------------------------------|----|
| 信州大学大学院総合工学系研究科博士課程学生募集計画(概要) | 3 |
| 提出書類一覧 | 4 |
| 1 出願資格 | 5 |
| 2 入学資格審査 | 6 |
| 3 出願手続 | 7 |
| 4 出願書類等 | 8 |
| 5 選抜方法 | 10 |
| 6 合格者発表 | 11 |
| 7 入学手続 | 11 |
| 8 障害等のある方の事前相談 | 12 |
| 9 社会人特別選抜における特例について | 12 |
| 10 その他 | 13 |

総合工学系研究科の目的

本研究科は、創造性豊かな優れた研究・開発能力を持つ研究者・技術者を養成し、教育研究を通じて学術社会の高度化に寄与し、地域社会及び国際社会に貢献することを目的とする。

社会人特別選抜について

趣 旨

現代の科学技術の著しい進歩と多様化に伴い、社会の広い分野において豊かな創造力と高度な研究能力を有し、研究開発の指導的な役割を果たし得る人材の養成が求められています。このような社会的要請に応え、本研究科博士課程は各種の研究機関、教育機関、企業等で研究開発などに活躍中の社会人を大学院に受け入れ、併せて教育研究面における大学と社会との交流を一層深めようとするものであります。以上の趣旨に基づき、博士課程の学生にふさわしい専門知識と学力を有する社会人について特別選抜による学生募集を実施します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

◎ 信州大学大学院共通 アドミッション・ポリシー

信州大学大学院は、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・ 幅広い教養と専攻する分野の専門知識をもち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・ 知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・ 深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・ 社会・環境・国際問題に関心をもち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・ 職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

◎ 総合工学系研究科 アドミッション・ポリシー

総合工学系研究科では、本研究科の目的の下に、

1. 最先端の科学・技術の研究に積極的に取り組む人
2. 世界をリードする科学・技術を担う研究者あるいは高度専門職業人を目指す人
3. 大学院修士課程や企業等において能動的に学び、深い専門知識と研究推進能力を身に付けている人

を求めています。

信州大学大学院総合工学系研究科博士課程学生募集計画（概要）

【募集専攻及び募集人員】

| 募集専攻名 (入学定員) | 募集人員 |
|-------------------------|-----------------------|
| | 平成29年10月入学 【第2回選抜】 |
| 生命機能・ファイバー工学専攻 (15人) | 若干人 |
| システム開発工学専攻 (12人) | 若干人 |
| 物質創成科学専攻 (7人) | 若干人 |
| 山岳地域環境科学専攻 (8人) | 若干人 |
| 生物・食料科学専攻 (7人) | 若干人 |

【募集日程一覧】 平成29年度10月入学【第2回選抜】

| 事項 (項目番号) | 提出期限等 |
|--------------------------------|---|
| 障害のある方の事前相談 (9) | 平成29年6月13日(火) |
| 入学資格審査調書 (2-(1)) | 平成29年6月20日(火) 17:00 ※郵送の場合も必着とする。 |
| 入学資格審査結果発表 (2-(3)) | 平成29年7月7日(金)に本人宛に通知を送付 |
| 出願手続期間 (3) | 平成29年7月13日(木)～7月24日(月) 17:00 ※郵送の場合も必着とする。 |
| 学力検査 (5-(1)) | 平成29年8月23日(水) 9:00～17:00 |
| 合格者発表 (6) | 平成29年8月31日(木) 17:00 |
| 入学手続 (平成29年10月入学者) (8) | 平成29年9月8日(金)～9月19日(火) 9:00～17:00 ※郵送の場合も必着とする。 |

【募集中止のお知らせ】

総合工学系研究科では、次のコースについて平成29年10月入学生の新規募集をしませんのでお知らせ致します。

| 専攻名 | コース |
|------------|------------|
| システム開発工学専攻 | 精密工学社会人コース |

提出書類一覧

記入方法を「2 入学資格審査」、「4 出願書類等」又は「9 社会人特別選抜における特例について」で確認し、必要な書類を提出してください。出願書類については、次の URL からダウンロードしてください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/interdisciplinary/admissions/forms.html>

○: 全員提出必要, △: 該当者のみ提出必要, —: 全員提出不要

| 項目 | 提出書類 《該当者》 | 一般 選抜 | 社会人 特別選抜 | 所定用紙 の有無 | 記入方法 参照先 | |
|------------------|--|----------|-------------|-------------|-------------|---------------------|
| 入学資格 審査 関係 | ① 入学資格審査調書 《「1 出願資格」(1)の⑥, ⑦又は⑧の該当者》 | △ | △ | 有 | 2 入学資格審査 | |
| | ② 合格(見込み)証明書及び審査合格基準に関する書類等 《「1 出願資格」(1)の⑥の該当者》 | △ | △ | | | |
| | ③ 学習, 活動, 実務経験等の経歴書 《「1 出願資格」(1)の⑧の該当者》 | △ | △ | | | |
| | ④ 返信用封筒(入学資格審査結果送付用) 《「1 出願資格」(1)の⑥, ⑦又は⑧の該当者》 | △ | △ | | | |
| 出願 関係 | ⑤ 入学志願票(履歴書)・受験票・写真票 | ○ | ○ | 有 | 4 出願書類等 | |
| | ⑥ 成績証明書 《信州大学以外の機関の学部卒業生又は修士課程若しくは博士前期課程修了生及び修了見込み者》 | △ | △ | | | |
| | ⑦ 修了・卒業(見込)証明書 《信州大学以外の機関の学部卒業生又は修士課程若しくは博士前期課程修了生及び修了見込み者》 | △ | △ | | | |
| | ⑧ 修士学位論文写し 《信州大学以外の機関の修士課程若しくは博士前期課程修了生で, 修士学位論文を作成した者》 | △ | △ | | | |
| | ⑨ 修士学位論文要旨・研究経過報告書 | ○ | ○ | 有 | | |
| | ⑩ 研究業績調書 《⑨以外に研究発表等の業績がある者》 | △ | △ | 有 | | |
| | ⑪ 研究計画書 | ○ | ○ | 有 | | |
| | ⑫ 受験承諾書 | — | ○ | 有 | | |
| | ⑬ 確約書 《システム開発工学専攻「数理情報システム学部門」に出願する者》 | — | △ | 有 | | |
| | ⑭ 職務経歴書 | — | ○ | 有 | | |
| | ⑮ 返信用封筒(受験票送付用) 《出願書類を郵送する者。ただし, 海外在住者は除く》 | △ | △ | | | |
| | ⑯ パスポートのコピー 《日本国籍を有しない者》 | △ | △ | | | |
| | ⑰ 大学発行の国費外国人留学生証明書 《信州大学以外の大学に在学中の国費留学生》 | △ | △ | | | |
| | ⑱ 「入学資格審査の結果について」の写し 《「1 出願資格」(1)の⑥, ⑦又は⑧の該当者》 | △ | △ | | | |
| | ⑲ 社会人特別選抜による特別措置希望調書 《特別措置希望者》 | — | △ | 有 | | 9 社会人特別選抜における特例について |
| | ⑳ 入学検定料納付確認書(A 票) 《日本在住の方。ただし, 入学の前月に信州大学の修士課程又は博士前期課程を修了する見込みの者及び出願時に日本国政府の国費外国人留学生に採用されている者は不要 》 | △ | △ | 有 | | / |
| | ㉑ 入学検定料支払方法申込書 《海外在住の方。ただし, 入学の前月に信州大学の修士課程又は博士前期課程を修了する見込みの者及び出願時に日本国政府の国費外国人留学生に採用されている者は不要 》 | △ | △ | 有 | | |

学 生 募 集 要 項

1 出 願 資 格

- (1) ◎ **一 般 選 抜** は、次の各号のいずれかに該当する方とします。
- ◎ **社 会 人 特 別 選 抜** は、各種の研究機関、教育機関、企業等に勤務している研究者、教員又は技術者で、入学後もその身分を有し、かつ、次の各号のいずれかに該当する方とします。
- ① 修士の学位若しくは専門職学位を有する方又は今回応募する入学月の前月末日までに授与される見込みの方
 - ② 外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された方又は今回応募する入学月の前月末日までに授与される見込みの方
 - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方又は今回応募する入学月の前月末日までに授与される見込みの方
 - ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方又は今回応募する入学月の前月末日までに授与される見込みの方
 - ⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方又は今回応募する入学月の前月末日までに授与される見込みの方
 - ⑥ 外国の学校、④の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和 49 年 6 月 20 日文部省令第 28 号）第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格又は今回応募する入学月の前月末日までに合格が見込まれる方
 - ⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
 - ⑧ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた方で、今回応募する入学月の前月末日までに 24 歳に達する方

(2) 前項の「1 出願資格」(1)の⑦及び⑧の認定について

- ① 出願資格⑦に定める「文部科学大臣の指定した者」とは、次のア又はイの要件を満たす方のことです。

ア 大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した方で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた方

イ 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した方で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた方

※ 上記内容の次の事項について、本研究科では次のとおり取り扱います。

- 「2 年以上」は、今回応募する入学月の前月末日までに満たしていることを要します。
- 「研究成果等」とは、著書、学術論文、学術講演、学術報告及び特許等をいいます。

② 「1 出願資格」(1)の⑧に定める「本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた方」とは、次のア又はイの要件を満たす方のことです。

ア 大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者等で、大学・研究所等あるいは科学・技術関係分野で業務経験を有する方

イ 著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等において修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する方

2 入学資格審査

「1 出願資格」(1)の①～⑤により出願する方は、事前の入学資格審査は不要です。

(1) 提出書類

※ 提出が必要な書類は、個人ごとに異なります。提出の要・不要は4ページの一覧表でご確認ください。

| 必 要 書 類 | 備 考 |
|----------------------------|--|
| ①入学資格審査調書 | 次の URL からダウンロードした用紙に必要事項を記入し提出してください。 (著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等があれば別刷り又は証明できる書類のコピーを添付してください。) http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/interdisciplinary/admissions/forms.html |
| ②合格（見込み）証明書及び審査合格基準に関する書類等 | 博士論文研究基礎力審査に相当する審査に合格又は合格が見込まれる方で、「1 出願資格」(1)の⑥により出願される方は、次の書類を提出してください。 ア 最終の出身大学等の学長、学部長(大学以外は出身学校長)が作成した合格(見込み)証明書 イ 審査における合格基準等が明示されている関係書類等(コピー可) 例) ・当該審査の合格の基準 ・当該審査の合格と審査機関における修士の学位の授与要件の関係を示す資料 ・当該審査に合格した者と審査機関に編入学した他の大学の修士の学位を有する者の審査機関における博士の学位を授与するプログラムにおける取扱の関係を示す資料 |
| ③学習、活動、実務経験等の経歴書 | 現在までの学習歴、活動歴、実務経験等(以下「学習歴等」という。)について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお、学習歴等については下記のような事項が考えられます。 ア 大学、短期大学、高等専門学校等における学習歴 イ 研究機関、教育機関、企業等における実務経験 ウ 海外における国際的団体等での活動経験 エ 英語を含む語学力 オ コンピューター・ソフトウェア制作等の実務経験 |
| ④返信用封筒(入学資格審査結果送付用) | 長形3号(12 cm×23.5 cm)の封筒に <u>82 円分の切手を貼り</u> 、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。 |

(2) 提出書類の受付

| | |
|-------|--|
| 受付締切り | 平成 29 年 6 月 20 日 (火) 17 時必着 |
| 提出方法 | 提出先へ持参または郵送。 持参する場合は、9時から17時までとし、土曜日、日曜日、祝日および休日は受け付けません。 郵送する場合は「簡易書留速達郵便」(海外からはEMS等)とし、封筒の表に「大学院博士課程入学資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。 |
| 提出先 | 信州大学大学院総合工学系研究科入試事務室 (松本キャンパス学務部学務課大学院室) 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 Tel:0263-37-2863 |

(3) 入学資格審査結果の通知

入学資格審査の結果は、本人に平成 29 年 7 月 7 日 (金) に発送します。

3 出願手続

| | |
|---|--|
| 出願期間 | 平成 29 年 7 月 13 日 (木) ~ 7 月 24 日 (月) 17 時必着 |
| 出願方法 | 松本キャンパスにあります学務部学務課大学院室へ持参または郵送してください。なお、現在信州大学に所属する方及び信州大学出身者については、次表の各キャンパスに限って持参受付ができます。(次表の「提出先」を参照) 持参する場合は、9時から17時までとし、土曜日、日曜日、祝日及び休日は受け付けません。 郵送する場合は「簡易書留速達郵便」(海外からはEMS等)とし、封筒の表に「大学院博士課程入学願書在中」と朱書きしてください。 |
| 提出先 | |
| 【総合工学系研究科入試事務室 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 | (松本キャンパス 学務部学務課大学院室) Tel:0263-37-2863 |
| 【総合工学系研究科入試事務室 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 | (松本キャンパス 理学部内) Tel:0263-37-2439 |
| 【総合工学系研究科入試事務室 〒380-8553 長野市若里 4-17-1 | (長野(工学)キャンパス 工学部内) Tel:026-269-5050 |
| 【総合工学系研究科入試事務室 〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304 | (伊那キャンパス 農学部内) Tel:0265-77-1308 |
| 【総合工学系研究科入試事務室 〒386-8567 上田市常田 3-15-1 | (上田キャンパス 繊維学部内) Tel:0268-21-5304 |

4 出願書類等

※ 提出が必要な書類は、個人ごとに異なります。提出の要・不要は4ページの一覧表でご確認ください。

| 出 願 書 類 等 | 備 考 |
|------------------------------|---|
| ⑤ 入学志願票 (履歴書)・ 受験票・写真票 | 所定の用紙に必要事項を記入してください。出願前3か月以内に撮影した正面・無帽・上半身の写真(4cm×3cm)を指定欄(受験票及び写真票)に貼ってください。 (注) 履歴書も必ず記入してください。 |
| ⑥ 成績証明書 | 出身大学等の学長、研究科長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し、 <u>厳封したもの</u> とします。 入学資格審査に合格して出願する方は、最終卒業又は修了のものを提出してください。修士課程又は博士前期課程修了者及び修了見込者は、 <u>大学院の成績証明書のほかに、学部の成績証明書を併せて提出してください。</u> (注1) いずれの場合も本学の出身者及び在學生は、本学発行の証明書の提出は不要です。 (注2) 提出する証明書が、英語又は日本語以外の言語で記載されている場合は、出身大学や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳(又は日本語訳)で翻訳証明付のもの」を併せて提出してください。 |
| ⑦ 修了・卒業 (見込)証明書 | 最終の出身大学院・大学等の学長、研究科長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成したものを提出してください。 (注1) 大学院修了者は授与された学位の種類が明記された証明書が必要です。 (注2) 本学の出身者及び在學生は、本学発行の証明書の提出は不要です。 (注3) 提出する証明書が、英語又は日本語以外の言語で記載されている場合は、出身大学や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳(又は日本語訳)で翻訳証明付のもの」を併せて提出してください。 |
| ⑧ 修士学位論文写し | 修士学位論文を作成した方は、その写しを提出してください。 (注) 本学研究科の修士課程又は博士前期課程の修了生は不要です。 |
| ⑨ 修士学位論文要旨・ 研究経過報告書 | ア 修士学位論文を作成した方は、その要旨を2,000字以内、英語の場合は500語以内で記入し、提出してください。 イ 修士学位論文を作成していない方は、研究経過報告書を2,000字以内、英語の場合は500語以内で記入し、提出してください。 |
| ⑩ 研究業績調書 | ⑨以外に研究発表等の業績があれば、所定の用紙に記入し、別刷り又は写しを添付してください。 |
| ⑪ 研究計画書 | 所定の用紙に1,000字以内(英語の場合は300語以内)で作成したものを提出してください。 |
| ⑫ 受験承諾書 | 社会人特別選抜に出願する場合、所定の用紙に、勤務先所属長の承諾署名・押印を得たうえ提出してください。ただし、社会人特別選抜でシステム開発工学専攻「数理情報システム学部門」に出願する場合は不要です。 |
| ⑬ 確約書 | 社会人特別選抜でシステム開発工学専攻「数理情報システム学部門」に出願する方は、この所定用紙の注意書きを確認のうえ記入してください。 |
| ⑭ 職務経歴書 | 社会人特別選抜に出願する場合、所定の用紙に必要事項を記入してください。 |
| ⑮ 返信用封筒 (受験票送付用) | 長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、郵便番号・住所及び氏名を明記し、 <u>82円分の切手を貼</u> ってください。 (注) 出願書類を松本の学務課入試事務室窓口を持参する方と海外在住の方は不要です。 |
| ⑯ パスポートのコピー | 日本国籍を有しない方は、パスポートの顔写真のページ(国籍が明記されているページを含む)のコピーを提出してください。また、日本国籍を有しない方で日本から出願される方は、併せて最新在留資格・期間の証印添付ページのコピーも提出してください。 |
| ⑰ 大学発行の国費外国人留学生証明書 | 本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出してください。 |
| ⑱ 「入学資格審査の結果について」のコピー | 「1 出願資格」(1)の⑥、⑦又は⑧により出願する方は、「入学資格審査の結果について」(本研究科が交付したもの)のコピーを提出してください。 |
| ⑲ 社会人特別選抜による特別措置希望調書 | 社会人特別選抜による特別措置を希望する方は、「9 社会人特別選抜における特例について」をよくお読みいただき、あらかじめ希望指導教員と相談のうえ、出願手続の際、提出してください。 |

②入学検定料
納付確認書
(A 票)
〔日本在住者〕

〔日本在住の方〕

(注1) 本学各研究科の修士課程又は博士前期課程を、今回応募する入学月の前月に修了見込みで、引き続き本研究科への入学を志願する方は、入学検定料の納付は不要です。

(注2) 出願時に日本国政府の国費外国人留学生に採用されている方は、入学検定料の納付は不要です。

ア 入学検定料 30,000 円をダウンロードした振込依頼書 (C票) を使用して、平成 29 年 7 月 11 日 (火) から平成 29 年 7 月 24 日 (月) までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。

(注1) 振込みには別途振込手数料が必要です。

(注2) 郵便局 (ゆうちょ銀行) からの振込みはできません。

(注3) A T M (現金自動預支払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。

イ 振込み後、納付確認書 (A 票) 及び領収書 (B 票) を受け取り、A 票、B 票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書 (A 票) を提出してください。

また、「取扱金融機関収納印」欄には、出願期間最終日までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ行ってください。

ウ 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。

②入学検定料
支払方法申込書
〔海外在住者〕

〔海外在住の方〕

(注1) 振込みには別途「送金手数料」が必要となります。

(注2) 日本国外から振り込む場合は「日本国内取引手数料」が必要となります。

(注3) 銀行窓口において取引手数料の「振込人負担」の指定を行わない場合、みずほ銀行で取引手数料が差し引かれるため入学検定料を支払ったとはみなされませんのでご注意ください。

(注4) 本学各研究科の修士課程又は博士前期課程を、今回応募する入学月の前月に修了見込みで、引き続き本研究科への入学を志願する方は、入学検定料の納付は不要です。

(注5) 出願時に日本国政府の国費外国人留学生に採用されている方は、入学検定料の納付は不要です。

入学検定料 30,000 円を、平成 29 年 7 月 11 日 (火) から平成 29 年 7 月 24 日 (月) までの間に下記のア又はイのいずれかの方法により納入してください。

また、入学検定料支払方法申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、EMS により提出してください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/interdisciplinary/admissions/forms.html>

ア. クレジットカード決済:

志願者本人名義の VISA 又は MasterCard に限ります。この方法を選択する方は、入学検定料支払方法申込書に、使用するカードのタイプ、カードの名義名、カードの有効期限、カード番号を記入して提出してください。入試事務室でカード情報の照会をいたします。

イ. 銀行振込:

〔振込先銀行〕 みずほ銀行、松本支店

〔口座の種類〕 普通

〔口座番号〕 1752813

〔口座名〕 国立大学法人信州大学

〔銀行の住所〕 〒390-0811 長野県松本市中央 2-5-8

〔電話番号〕 0263-32-2715

この方法を選択する方は、入学検定料支払方法申込書に、振込人氏名、志願者との間柄、振込元銀行、口座番号、支店名、振込期日を記入して提出してください。

【記入例】

| | |
|-------|------------|
| フリガナ | ジョン スミス |
| 振込人氏名 | John Smith |

○出願に際しての注意

- (1) 出願書類に不備があるものは受理しません。記載事項に記入漏れ、誤記のないように十分注意してください。
- (2) 出願書類は、本研究科所定の用紙に記入の際、タイプライター、ワープロ又はパソコンを使用しても差し支えありません。
- (3) 合格通知書・入学手続書類等は、入学志願票に記載された「現住所」へ郵送されます。転居等により住所が変更となった場合は、速やかに E-mail、郵便等により入試事務室(松本キャンパス:学務部学務課大学院室)までお知らせください。E-mail: sogoko-ao@shinshu-u.ac.jp
- (4) 受理した出願書類及び入学検定料は、いかなる理由があってもお返しできません。ただし、検定料を誤って過分に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合は、本人の請求により納入された検定料(過分に振り込んだ場合は過分の額)の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ(入学検定料返還手続(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html))をご覧ください。
- (5) 出願後の志望専攻の変更は認めません。
- (6) 出願書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、合格を取り消します。
- (7) 合格者発表後、出願書類のうち学位論文及び研究業績の別刷り又は写しの返却を希望する方は申し出てください。
- (8) 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。
これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失した証明を求める場合があります。

5 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査(口述試験)の結果と成績証明書等を総合して行います。

なお、学力検査は次により行います。

(1) 学 力 検 査

① 学力検査日 平成 29 年 8 月 23 日(水) (試験開始時間は別途お知らせします。)

② 検査方法

- ・ 海外在住の外国人の方で希望する方は映像を伴ったインターネット回線による口述試験が受験できます。詳細は希望指導教員又は大学院室 (sogoko-ao@shinshu-u.ac.jp) へお問い合わせください。
- い。 ・ 日本人及び日本国内に在住の外国人の方は、以下の本学検査場で受験してください。

| 区分 | 試験科目 | 時間帯 | 内 容 |
|------|-------------------|-------------|--|
| 口述試験 | 志望する専攻の研究分野に関する科目 | 9:00 ~17:00 | 研究分野に関連した科目についての専門的学力、外国語能力、修士論文、研究計画等についての口述試験を実施します。外国人については、日本語による試問を含みます。 (海外在住の外国人出願者は映像を伴ったインターネット回線による口述試験を受験することができます。) |

(2) 検 査 場

① 松本検査場

松本キャンパス（信州大学理学部）

松本市旭 3-1-1 [Tel : 0263-37-2439]

② 長野（工学）検査場

長野（工学）キャンパス（信州大学工学部）

長野市若里 4-17-1 [Tel : 026-269-5050]

③ 伊那検査場

伊那キャンパス（信州大学農学部）

上伊那郡南箕輪村 8304 [Tel : 0265-77-1308]

④ 上田検査場

上田キャンパス（信州大学繊維学部）

上田市常田 3-15-1 [Tel : 0268-21-5304]

※受験する検査場は、受験票に明示し通知します。

6 合格者発表

平成 29 年 8 月 31 日（木）17 時

本学理学部、工学部、農学部及び繊維学部の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。また、本学総合工学系研究科 WEB サイト

(<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/interdisciplinary/>) に速報として掲載します。

電話やメールでの問い合わせには応じられません。

7 入 学 手 続

合格者は、入学手続期間内に入学料を納入するとともに、持参又は郵送により入学に必要な書類を提出してください。

(1) 入学手続期間

平成 29 年 9 月 8 日（金）から 9 月 19 日（火）までとし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。

(2) 入学手続受付時間

持参による場合は 9 時から 17 時までとします。

郵送による場合は、入学手続期間最終日の 17 時までに必着とします。

(3) 入学手続場所

信州大学大学院総合工学系研究科入試事務室（松本キャンパス学務部学務課大学院室）

〒390-8621 松本市旭 3-1-1 Tel : 0263-37-2863

松本キャンパス以外の入試事務室へ持参して入学手続きをする場合は、9 月 15 日（金）正午までに各キャンパスの入試事務室で手続きしてください。

（注 1）手続書類を郵送する場合は不足の書類や記入漏れがないよう再度ご確認ください。

（注 2）海外から送付される場合は EMS 等を利用し、期日までに届くよう配慮してください。

(4) 納付金の納入等

① 納付金（入学金・授業料）の額

ア 入学金 282,000 円

ただし、本学各研究科の修士課程又は博士前期課程を、今回応募する入学月の前月に修了見込みで、引き続き入学する方及び国費外国人留学生は不要です。

イ 授業料（前期）267,900 円 （後期） 267,900 円

ただし、国費外国人留学生の方は不要です。

※ 金額は平成 29 年 4 月現在のものであります。入学時及び在学中に入学金・授業料が改定された場合には、改定時から新入学金・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については合格通知書に同封しお知らせします。

② 納付された入学金は、いかなる理由があってもお返しできません。

③ 入学金・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類に同封される入学金免除・授業料免除等に関する書類を熟読のうえ希望指導教員が所属するキャンパスの大学院担当事務に願い出てください。

(5) 入学手続に当たっての注意事項

① 入学手続書類を受領後、期間内になるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

(6) 提出書類等

入学手続書類は、合格通知書に同封します。

8 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、希望指導教員の確認を得て平成 29 年 6 月 13 日（火）までに「3 出願手続」に記載の「提出先」に書面（希望指導教員名、障害等の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）を提出してください。提出様式については次の URL からダウンロードできます。「大学院入試の様式等」より選択してください。http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

9 社会人特別選抜における特例について

ア〔大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育〕

近年、大学院における社会人研究者、教員及び技術者等の再教育への要望が高まっていますが、通常の方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人は最低 3 年間その勤務を離れて就学することが必要であるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

このため、大学院設置基準に「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」

旨規定されて、社会人の就学に配慮がなされています。

これらを踏まえ、本研究科では、大学院での履修を希望する社会人研究者、教員及び技術者等に対し、大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育を実施します。

この制度の適用を希望する方は、あらかじめ希望指導教員と次の(1)(2)を含めて相談のうえ、出願手続の際「社会人特別選抜による特別措置希望調書」を提出してください。

(1) 開設時間

指導教員の承認を得て、授業及び研究指導の一部を夜間及び特定の時期に受講することができます。

その時間帯は、原則として、平日は夜間の17時50分から19時20分までの間、土曜日は9時から16時10分までの間を予定しています。

(2) 履修計画

入学年度の当初に、指導教員の指導のもとに3年間を見通した履修計画をたてることを原則とするものとします。

イ〔長期履修制度〕

職業を有している社会人学生を対象に、計画的な長期履修による修学の便宜を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長6年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。入学後に長期履修制度を申請する場合は、1年次終了の2か月前までに研究科長宛に申請する必要があります。長期履修が認められた以降の授業料年額は、標準修業年数(3年間)の総額を基本とし、これを申請された総在学期間(最長6年間)で除して得た額となりますが、1年目に支払われた授業料が差し引かれるものではありませんのでご注意ください。

希望者は、事前に希望指導教員に照会してください。

10 その他

- (1) 学力検査の際には、必ず受験票を持参してください。
- (2) 宿泊施設の斡旋は行いません。
- (3) 冊子による募集要項の配布は行いません。次のURLを参照し、募集要項をダウンロードしてください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/interdisciplinary/admissions/general.html#p05>

なお、出願手続書類につきましては次のURLからダウンロードしたものをご使用ください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/interdisciplinary/admissions/forms.html>

信州大学大学院総合工学系研究科入試事務室

(松本キャンパス学務部学務課大学院室)

〒390-8621 松本市旭 3-1-1

Tel: 0263-37-2863

E-mail: sogoko-ao@shinshu-u.ac.jp

*海外からのお問い合わせはE-mailにてお願いします。

For any inquiries in English, please send e-mail to the above address.

URL: <http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/interdisciplinary/>

※. 個人情報の利用について

Privacy Policy

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用いたします。

Personal Information collected during admission examination processes of Shinshu University is used for the following purposes as well as selecting admissions.

- ① 入学手続
Admission Process
- ② 学籍管理
Management of School Registers
- ③ 学習指導
Educational Purposes
- ④ 学生支援関係業務
Student Support
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究
Surveys and/or research to improve admission examination methods and university education.

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

Surveys and/or research and publication of the results are processed in forms that do not identify individuals or reveal personal identity.

※ 本募集要項に記載するすべての日付及び時間は、日本国内における年月日及び日本標準時間（JST）によるものです。

NOTE: All the date and time mentioned in this guideline are based on JST.

信州大学大学院総合工学系研究科

Interdisciplinary Graduate School of Science and Technology, Shinshu University

| | | |
|--|---|----------------|
| 松本キャンパス Matsumoto Campus | 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 3-1-1, Asahi, Matsumoto 390-8621 | ☎ 0263-37-2439 |
| 長野（工学）キャンパス Nagano-Engineering Campus | 〒380-8553 長野市若里 4-17-1 4-17-1, Wakasato, Nagano 380-8553 | ☎ 026-269-5050 |
| 伊那キャンパス Ina Campus | 〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304 8304, Minamiminowa-Village, Kamiina-County 399-4598 | ☎ 0265-77-1308 |
| 上田キャンパス Ueda Campus | 〒386-8567 上田市常田 3-15-1 3-15-1, Tokida, Ueda 386-8567 | ☎ 0268-21-5304 |

発行: 信州大学(平成 29 年 5 月)

Published by Shinshu University (May, 2017)

編集: 信州大学大学院総合工学系研究科入試事務室

〒 390-8621 松本市旭 3-1-1 ☎ 0263-37-2863

Edited by Interdisciplinary Graduate School of Science and Technology, Shinshu University
Admissions Office

3-1-1, Asahi, Matsumoto City, Nagano Prefecture, 390-8621 Japan

Tel: 0263-37-2863, From outside Japan: +81-263-37-2863